企業ヒアリング調査項目の検討

外国人留学生の就職や採用後の活躍に向けたプロジェクトチーム事務局

ご議論いただきたい事項

外国人留学生等の採用及び採用後の育成を行う企業等を対象にヒアリング調査を行う。

- 企業チェックリスト及び運用マニュアル、ベストプラクティス集の作成に向けて、外国人留学生の就職・ 活躍促進のポイントとなる事項を想定してヒアリング項目を設定する必要があるのではないか。
- 外国人留学生の受入体制の整備から採用、定着、活躍に至るまで、フェーズを区切ってチェック項目を設定する必要があるのではないか。
 - 例えば、採用前・採用~入社・採用後~入社3年目・入社3年目以降、その他 など
- 企業のチェックリスト及び運用マニュアルについて、企業の外国人留学生等の採用や活躍に向けた取 組実施状況等によって取り組むべき内容が異なることが想定されるところ、企業の取組状況別に整理して取りまとめる必要があるのではないか。
 - 例えば、同じ項目でも、企業の取組状況に応じた対応例を示す(初級編・中級編) など

1. ヒアリング対象(案)

- 外国人留学生等の採用及び採用後の育成等を行う企業(中小企業・ベンチャー企業、大企業)を対象に調査を行う。
- 特に、<u>地方における企業の取組や、企業が関係機関(大学・自治体・金融機関等)と連携して</u> 行う取組についてヒアリングを行う。

2. ヒアリング項目(案)①基本情報

● 企業の基本情報に加え、主要項目を中心に採用・活躍に係る課題とその対応策について、フェーズに沿ったヒアリング項目を想定。

	ヒアリング項目(案)	
①基礎情報 (事業概要·事業規模)	□事業分野、事業内容 □事業を実施する上で必要となる業務・職種 □海外展開の有無・海外展開の今後予定 □従業員数 □取引規模	
②人材採用の現状	□国内・国外人材の採用全体の状況 □外国人材の背景・きっかけ	
③留学生等の採用・活躍実績	□外国人材の採用開始時期・近年の採用動向 □従業員における外国人社員の割合 □外国人社員の定着状況(3年以上定着している割合、離職率等) □外国人材の採用のきっかけ・目的 □外国人社員の従事している業務・職種、活躍状況	
④相談・情報収集先、 □外国人材の採用・定着に係る相談先・情報収集先 □これまでに活用した支援ツールや支援機関		2

2. ヒアリング項目(案)②具体的な取組内容

	フェーズ	主要項目(案)	聞き取るポイント(案)
1	採用前	経営課題の整理・ビジョンの明確化	□留学生採用によって解決しようとした経営課題
		求める外国人材像・採用目的の明確化	□外国人材に期待する能力(技術・日本語)及び役割
2	採用~入社	効果的な企業情報や採用情報の発信	□採用情報の発信先・発信内容
		採用ルート・採用方法の多様化	□採用ルート・時期・方法・採用情報の発信先 □インターンの受入れ状況・実績
		外国人材の役割の明確化	□配属先(部署·職種·業務内容等)
		5年後10年後の将来像の見える化	□キャリアパスの具体例(外国人従業員の実例含む)
		入社前の生活・学習サポート	□生活・学習サポートの有無・具体的な内容
	採用後~入社3年目	理解ある担当上司の選定	□外国人社員の上司となる人材の選定方法
		社員の教育	□外国人社員の上司・同僚に対する研修等の実施状況
		相談体制の整備	□メンター制度等の整備・利用状況
		業務やキャリアパス等に係る定期的な面談の実施	□面談方法・面談での聞き取り内容
		業務上における日本語能力・ビジネススキルの向上に向けたサポート	□外国人向け研修等の実施状況
		業務や社内の制度・仕組みについてのわかりやすい情報提供	□マニュアルや就業規則等の翻訳や丁寧な説明
		働き方改革の推進	□働きやすい環境整備に向けた取組
		母国文化・親族等の関係に配慮した取組の実施	□母国への一時帰国サポート等の取組
		他文化理解を目的とした取組の実施	□異文化交流会やレクリエーション等の実施状況
4	目 以 降 年	長期的なキャリアプランの提示・希望とのすり合わせ	
		報酬・役割等の点検・見直し	□①~③を踏まえた+aの取組(社外も含めたキャリアの構□ 築等)
		希望するスキル習得のためのサポート	3